

平成 28 年 8 月 3 日

京福電気鉄道株式会社
京都バス株式会社
京福バス株式会社

京福グループの熊本地震に対する復旧復興支援活動

京都と福井の電車とバスが熊本県からのメッセージを伝えます。

応援ありがとう くまもとに来て、見て、食べて、楽しんで。
それが一番のチカラになります。

京福電気鉄道株式会社（本社：京都市中京区、社長：岡本光司）は、熊本県からの「多くの方々が観光で熊本を訪問して下さることが『平成28年熊本地震』からの復興支援につながる」とのお話を受け、当社及び、グループ会社の京都バス株式会社（本社：京都市右京区、社長：宮川豪夫）、京福バス株式会社（本社：福井市、社長：天谷幸弘）の三社で、関係自治体である京都府、京都市、福井市のご理解ご支援のもと、8月9日（火）から、熊本への観光誘致のメッセージを掲出した電車とバスを運行します。

掲出意匠は、熊本県からのメッセージとくまモンのイラストとし、京都と福井の市民や観光客に復旧復興支援への協力の呼びかけや、熊本県の観光をPRしていきます。

また、京福電気鉄道と京都バスでは、両社で発売している企画乗車券「嵐電・嵯峨野フリーきっぷ」のデザインを「くまモン」の意匠に変更し、売上の一部を災害義援金として熊本県に寄付します。

また上記に加え、京福グループ全社で、災害義援金協力、義援金箱設置、直営飲食店等での熊本産品の利用促進など、本年12月末日までの期間、熊本地震に対する復旧復興支援活動を行います。

地震発生から4か月を目前に、被災の現状を風化させることなく、今一度、大きな支援の輪が広がるようメッセージを伝えます。

※京福グループは、福井震災、福井豪雪、タンカー「ナホトカ号」座礁重油流出などで、多くの方々からご支援をいただいた歴史があり、スマトラ沖地震による巨大津波、東日本大震災の折にも被災地の復興につながる取り組みを行いました。

記

1. メッセージ電車・バス

京福電気鉄道（嵐電）

◎車体ラッピング・・・1両

- ・車体横にメッセージ、前後にヘッドマークを掲出。
 - ・車内に熊本観光PRや義援金呼びかけ等のポスターを掲出。
- ※その他の車両（26両）にも、関連するポスターを掲出。



嵐電車体（イメージ）



ヘッドマーク（イメージ）

京都バス（嵯峨嵐山方面系統）
京福バス（福井市内系統）

- ◎車体後部広告看板枠・・・5両
- ◎車体前部の幕・・・10両
- ・バス車内にも告知ポスターを掲出。



(イメージ)

2. 「嵐電・嵯峨野フリーきっぷ + FOR KUMAMOTO」

嵐電全線と京都バスの嵐山方面系統が1日乗り降り自由の乗車券「嵐電・嵯峨野フリーきっぷ」の特別版です。

- ・発売額：大人700円、小児350円
- ・発売（有効）期間：8月9日～12月31日
- ・発売場所：嵐電主要駅（四条大宮、帷子ノ辻、嵐山、北野白梅町）
京都バス嵐山営業所
京都駅前バスチケットセンター



きっぷ (イメージ)

◎売上金の一部（大人1枚100円、小児1枚50円）を義援金として熊本県に寄付。

以上

（ご参考）京福グループ会社〔11社〕は以下のとおりです。 （ ）は本社所在地

- 京福電気鉄道(株)（京都市）、京都バス(株)（京都市）、京福バス(株)（福井市）
- 京福リムジンバス(株)（加賀市）、京都バスタクシー(株)（京都市）、
- 京福タクシー(株)（福井市）、ケイカン交通(株)（福井市）、福井交通(株)（福井市）、
- (株)京福コミュニティサービス（福井市）、京福商事(株)（福井市）、三国観光産業(株)（坂井市）